

# スペシャルクラッチカバーキット（ワイヤー式） 取扱説明書

製品番号 02-01-0152（ドライブギア付）  
02-01-0153（ドライブギア無）

適応車種 Z125 PRO (BR125H)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

このクラッチカバーに使用するサーモスタットユニットは必ず商品番号 02-01-5052（キャップの色がゴールド）をご使用下さい。

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製ブレーキアーム及びマフラーはクラッチカバーやクラッチホースと干渉する可能性がありますので、使用しないで下さい。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎このキットの取り付けには、クラッチの分解及び組み立て等の作業が必要になります。また、カワサキ純正特殊工具の使用が指定されている箇所があります。上記適応車種にあったカワサキ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。
- ◎純正サービスマニュアル及び特殊工具等に関しましては、カワサキ取扱店にご相談願います。

## ～特徴～

- クラッチカバーはアルミニウムダイカスト製で表面はバフ研磨後クリア塗装を施しています。
- クラッチカバーよりオイルクーラーへのオイル取り出しが可能です。
- オイル注入口には、オプションのブリーザーキャップの取り付けが可能です。
- 軽くスムーズな操作を可能にするラック&ピニオン方式のワイヤー式クラッチカバーです。
- サーモスタットユニット(02-01-5052: オプション品)の装着が可能です。オイルクーラー装着時、サーモスタットによりオーバーヒートを防止します。
- オイルレベル窓によりオイル量確認が容易に行えます。
- ノーマルクラッチ及びオプションの強化クラッチキット（6枚ディスク）のどちらにも取り付けが可能です。
- クラッチカバーを変更する事無く、オプションの油圧シリンダーキットで、ワイヤー式から油圧式への変更が可能です。
- ノーマルの1次側ドライブギアを取り外して、専用の軽量ドライブギアを使用する事で、スロットルレスポンスが向上します。

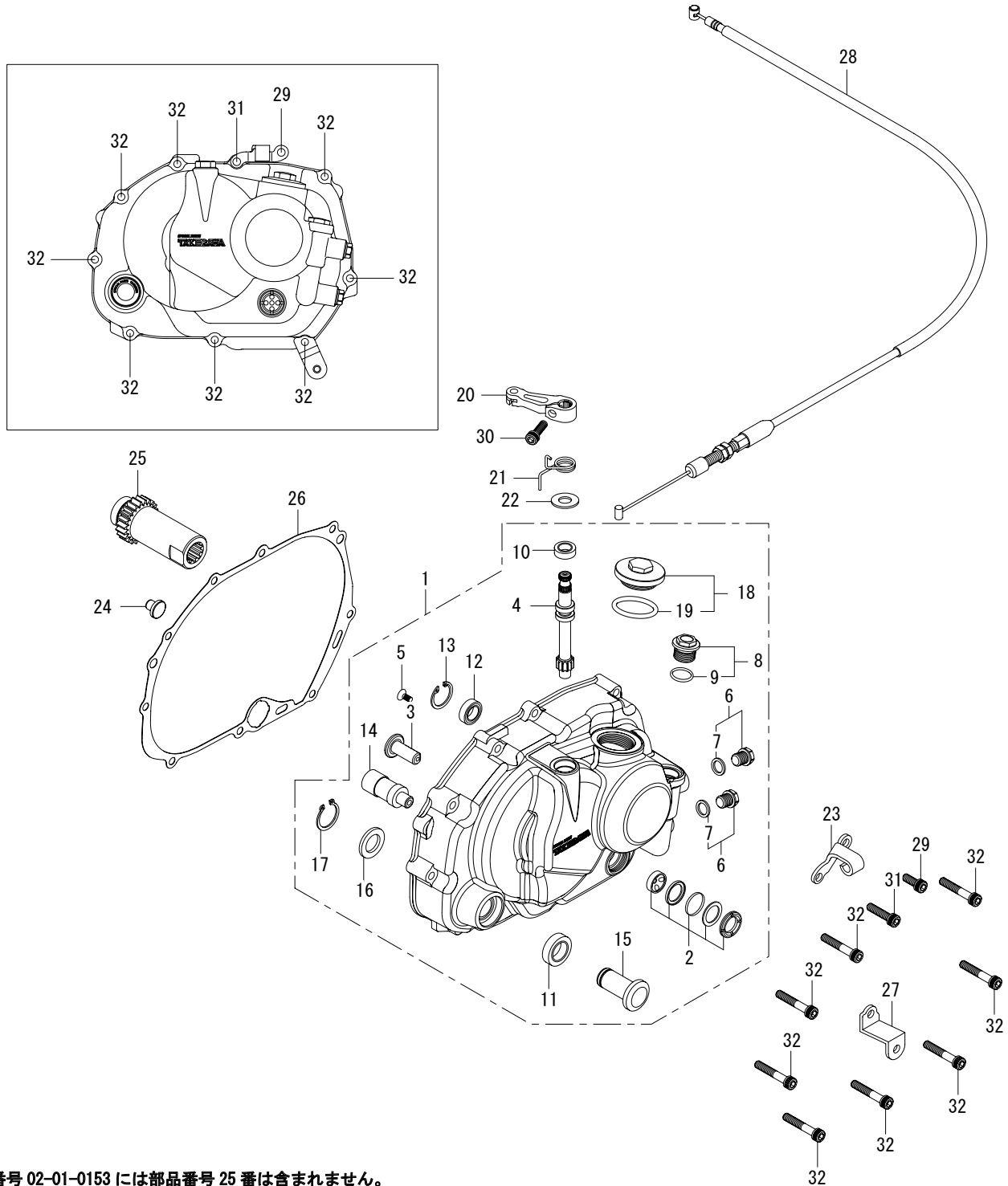
**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。  
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。  
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。



※商品番号 02-01-0153 には部品番号 25 番は含まれません。

番号	部品名	個数	リペア品番	番号	部品名	個数	リペア品番
1	R. クランクケースカバー ASSY.	1	00-02-6209	17	スナッピング 16mm	1	00-00-0649 (3ヶ入り)
2	オイルポットウインドウセット	1	00-02-0031	18	ホールキャップ	1	09-06-0131 (0リング付)
3	クラッチレリーズピニオン	1	00-02-0033	19	Oリング 30mm	1	00-01-0034 (4ヶ入り)
4	クラッチレリーズブラック	1	00-02-0039	20	クラッチレリーズアーム	1	00-02-0106
5	フラットヘッドスクリュー 4x10	1	00-00-0100 (10ヶ入り)	21	クラッチアームスプリング	1	22815-KL1-T00
6	オイルプラグボルト M10x1.25	2	00-07-0072 (ワッシャ付)	22	プレーンワッシャ 10mm	1	00-00-0151 (10ヶ入り)
7	シーリングワッシャ 10mm	2	00-07-0106 (10ヶ入り)	23	クラッチケーブルレシーバー	1	50130-KL1-T01
8	サーモスタットホールキャップ (シルバー)	1	00-07-0063 (0リング付)	24	クラッチリフターロッド	1	22847-KL1-T01
9	Oリング 15mm	1	00-00-0185 (5ヶ入り)	25	プライマリドライブギア 22T	1	02-01-0304
10	オイルシール 10x17x5	1	00-02-0006	26	クラッチカバーガスケット	1	00-02-0417
11	オイルシール 16x26x7	1	00-01-0039	27	アンダーカウルステー	1	11339-BR1-T10
12	オイルシール 12x20x5	1	00-01-0038 (2ヶ入り)	28	クラッチケーブル COMP. 850mm	1	00-02-0133
13	インターナルサークリップ 22mm	1	00-02-0115 (3ヶ入り)	29	ソケットキャップスクリュー 6x15	1	00-00-0718 (5ヶ入り)
14	アダプター	1	11334-BR1-T00	30	ソケットキャップスクリュー 6x20	1	00-00-0721 (5ヶ入り)
15	ブラインドプラグ	1	91205-BR1-T10	31	ソケットキャップスクリュー 6x25	1	00-00-0722 (5ヶ入り)
16	ワッシャ 16mm	1	00-00-0648 (3ヶ入り)	32	ソケットキャップスクリュー 6x35	8	00-00-0724 (5ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。  
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

## 使用上のご注意

- クラッチカバー単体での使用は出来ません。必ず専用のプライマリドライブギアを使用して下さい。
- オプションのサーモスタットは、クランクケースカバーにオイルクーラー用ホースを取り付ける場合のみ使用可能です。オイルクーラーを取り付けない場合や、クランクケースカバー以外にオイルホースを接続する場合は、絶対にサーモスタットを取り付けないで下さい。
- クランクケースカバーより、オイルクーラー用のホースを接続する場合は、必ずサーモスタットを取り付けるか、サーモスタットを取り付けない場合は、オイルクーラーキット付属のオイルホールプラグを取り付けて下さい。上記部品を取り付けなかった場合、オイルクーラーにエンジンオイルが回りません。
- オイルフィルタ部又は、シリンダーヘッドオイルパイプ部にオイルクーラー用のホースを接続する場合は、サーモスタット、オイルプラグボルトは絶対に取り付けないで下さい。クランクシャフトにエンジンオイルが供給されず、エンジンが破損します。
- クランクケースカバーにオイルクーラーホースを接続した場合、クランクシャフトに供給されるエンジンオイルのみがオイルクーラーを通り、シリンダーヘッドに供給されるエンジンオイルは、オイルクーラーを通りません。エンジンオイルを全量オイルクーラーに通す場合は、オイルフィルタ部にオイルホースを接続するか、クランクケース部とシリンダーヘッドオイルパイプ部にそれぞれオイルクーラーを取り付けて下さい。

■取り付け要領 ※特に記載の無い取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

### ●分解

1. 車両をメンテナンススタンド等で安定させます。受け皿を用意し、ドレンプラグを外してエンジンオイルを抜き取ります。
2. 右ステップホルダ、アンダーカウル、エキゾーストマフラーを外します。クラッチカバーのスクリューを外し、クラッチカバー、カバーガasket、ノックピンを取り外します。



3. ボールベアリング、ベアリングホルダを取り外します。



4. 特殊工具のギアホルダを用いてクラッチを保持し、ナット14mmを取り外します。  
**カワサキ純正特殊工具  
ギアホルダ (57001-1602)**

5. 特殊工具のクラッチホルダを用いてセカンダリクラッチを保持しナット14mmを取り外します。

※クラッチホルダにある3箇所凸部と、クラッチハブの凹部を合わせて取り付けして下さい。  
**カワサキ純正特殊工具  
クラッチホルダ (57001-1508)**

6. クラッチとドライブギアを取り外します。

### ●組み付け

☆スペシャルクラッチキットにて購入された場合、強化クラッチキット取り付け要領の6～10の指示に従い強化クラッチを取り付けます。

☆クラッチカバーキットのみで取り付けされる場合、先の取り付け要領1～の指示に従い取り付け作業を行って下さい。

スペシャルクラッチキットにて購入された場合、取り付け要領2～の指示に従い取り付け作業を行って下さい。

1. クランクシャフトにプライマリドライブギアを取り付け、クラッチホルダでセカンダリクラッチを保持し、ナット14mmを締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ナット14mm  
トルク：72N・m (7.3kgf・m)

プライマリドライブギアを固定した状態でナット14mmを締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ナット14mm  
トルク：72N・m (7.3kgf・m)

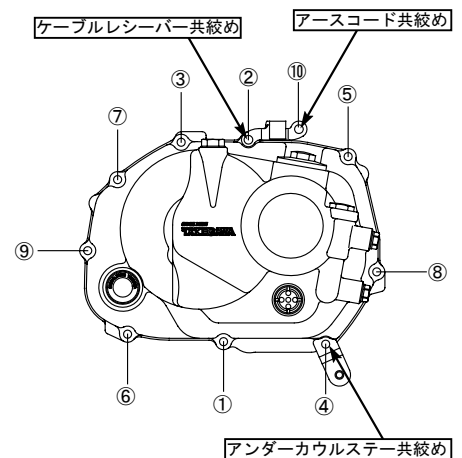
2. スプリングプレートに取り外したベアリングホルダ、ボールベアリングを取り付け、付属のクラッチリフターロッドをボールベアリングに取り付けます。



3. クランクケースのクラッチカバー取り付け面を脱脂し、ノックピン2本を入れて新品のクラッチカバーガasketを取り付けます。R. クランクケースカバーを取り付け、締め付け順序に従って、付属のソケットキャップスクリューで数回に分けて締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ソケットキャップスクリュー  
トルク：8.8N・m (0.9kgf・m)

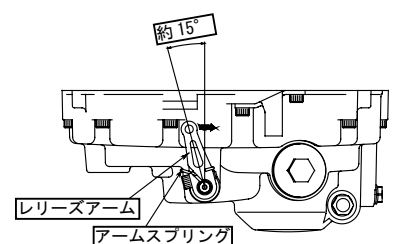
※カバー内側にクラッチリブズラックが取り付けられている事を確認して下さい。  
※クラッチケーブルレシーバーとアンダーカウルステーを所定の位置に共締めして下さい。  
※アースコードをケーブルレシーバーに共締めして下さい。



4. リブズピニオンにワッシャ10mmを角の丸い方を下向きにして入れます。

リブズアームにクラッチアームスプリングを引っ掛け、もう片方をカバーに引っ掛かるようにして、図の位置になるようリブズアームを取り付けます。

※リブズピニオンを時計回りに止まる位置まで回転させた状態でリブズアームを取り付けて下さい。



レリーズアームにソケットキャップスクリューを取り付け、レリーズアームを軽く下方向に押さえた状態で、ソケットキャップスクリューを締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ソケットキャップスクリュー  
トルク：8.8N・m (0.9kgf・m)

5. アジャスター側クラッチケーブルエンドをレリーズアームに取り付けます。  
クラッチケーブルアジャスター部のナット1個を完全にねじ部から外し、クラッチケーブルレシーバーにケーブルを通します。  
外したナットを取り付け、ケーブルレシーバーをナットで挟むように仮締めします。  
クラッチケーブルを無理が掛からないようにクラッチレバーまで取り回し、ケーブルエンドをレシーバーに取り付けます。  
クラッチケーブルのアジャスト部分で、クラッチレバーの遊びを調整してナットを締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ナット  
トルク：11.8N・m (1.2kgf・m)

遊び：レバー先端で10mm～20mm  
※遊びの微調整はクラッチレバー側で行って下さい。

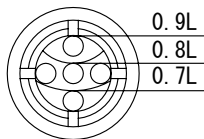
6. 取り外した右ステップホルダ、アンダーカウルを取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
右ステップホルダボルト  
トルク：26N・m (2.7kgf・m)  
アンダーカウルボルト  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

7. ドレンプラグを締め付け、エンジンオイルを注入します。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ドレンプラグ  
トルク：29N・m (3.0kgf・m)

※ドレンプラグのガスケットが損傷している場合は、新品と交換して下さい。  
エンジンオイル量：0.9L (オイル交換時)  
※オイル点検窓で確認する場合は、目安として下さい。

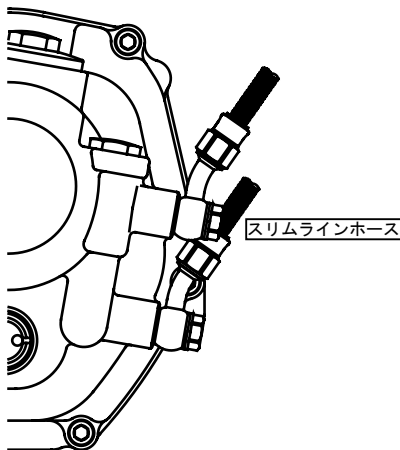
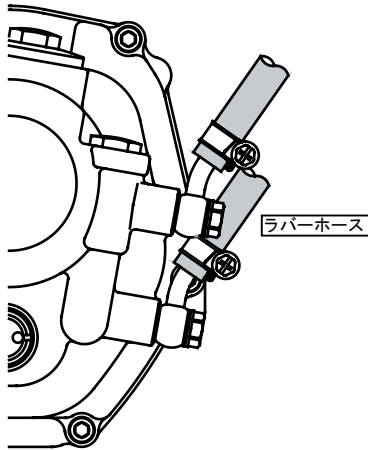


## 重要

### オイルクーラー取り付け時の注意 (別売のサーモユニットを取り付ける場合)

サーモユニットは必ず商品番号 02-01-5052 (ゴールドキャップ) をご使用下さい。  
02-01-5053 (ブルーキャップ) はネジ径が異なりますので、取り付け出来ません。

1. 説明書に従ってサーモユニットを取り付けます。
2. オイルプラグボルト2本を取り外し、使用するホースの種類に適合する部品を取り付け、ホースを接続します。  
※サーモユニット取扱説明書をご確認下さい。  
※オイルクーラーキット取扱説明書をご確認下さい。



### (サーモスタットユニットを取り付けない場合)

サーモスタットホールキャップを取り外し、弊社製オイルクーラーキットに付属しているオイルホールプラグをオイルホールプラグに取り付け、サーモスタットホールキャップを規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
サーモスタットホールキャップ  
トルク：13N・m (1.3kgf・m)

▲注意：クラッチカバーにオイルホースを接続する場合、必ずサーモスタットかオイルホールプラグを取り付けて下さい。何も装着しない状態ではオイルが循環せずエンジンが破損する可能性があります。

(クラッチカバー以外にオイルホースを接続する場合)

オイルフィルター部や、シリンダーヘッドオイルパイプ部にオイルホースを接続する場合は、サーモスタットやオイルホールプラグは取り付けしないで下さい。

▲注意：クラッチカバーにオイルホースを接続しない場合、サーモユニット又は、オイルホールプラグを絶対に取り付けしないで下さい。オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性があります。

### オイルクーラーを取り付けない場合

サーモユニットやオイルホールプラグは絶対に取り付けしないで下さい。  
又、サーモユニットやオイルホールプラグが取り付けられている場合は、必ず取り外して下さい。

▲注意：サーモユニット又は、オイルホールプラグを取り付けた状態では、オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性があります。